

山口情報芸術センター [YCAM] 夏休みワークショップ

# ケータイ・スパイ・大作戦

2009年8月13日(木)～27日(木) ※期間中、11回開催

会場: 山口情報芸術センター [YCAM]

## 携帯電話をつかった鬼ごっこから楽しく学ぶ、メディア社会のルールとマナー

山口情報芸術センター [YCAM] で開発したオリジナルワークショップのなかでも大人気のイベント「ケータイ・スパイ・大作戦」がこの夏、11日間にわたって再登場します。ケータイ・スパイ・大作戦は、携帯電話のカメラ機能とメール機能を利用した鬼ごっこゲームを楽しみながら、メディア社会におけるルール作りについて考えるためのワークショップです。ワークショップの内容をYCAM教育普及部門がデザインし、バックグラウンドのシステムをYCAM InterLabが開発しました。遊びのルールを自分たちで考え、改良していくことと、新しいメディアを使った遊びを発想することによって、社会性、創造性を育むことを目的としています。

### ■開催日程

8月13日(木)、14日(金)、15日(土)、17日(月)、19日(水)、20日(木)、21日(金)、22日(土)、24日(月)、26日(水)、27日(木)  
各日13:00～17:00 [1日完結/全11回]

### ■募集要項

対象: 小学校4年生以上 定員: 各回15名  
料金: 500円 申込締切: 各回開催1週間前

はがき・FAX・e-mailにて、参加希望日、氏名(ふりがな)、性別、生年月日(保険適用のため)、電話番号・email等連絡先とともに、下記までお申し込みください。

山口情報芸術センター ケータイ・スパイ・大作戦 係  
〒753-0075 山口市中園町7-7  
FAX: 083-901-2216 e-mail: keitai@ycam.jp



ワークショップの様子(2005年)

ぜひこの機会に、取材や記事掲載ご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ 山口情報芸術センター[YCAM] 広報担当: 廣田、辰村

TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216 e-mail: information@ycam.jp

〒753-0075 山口県山口市中園町7-7 <http://www.ycam.jp>

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。

## 自分の身を隠しながら狙えベストショット！

プレイヤーは、自分が撮影されないように会場の中で隠れながら、他のプレイヤーの姿を携帯電話で撮影し、指定されたアドレスに投稿します。各プレイヤーから投稿された画像は、専用で開発されたwebサイトに掲載されます。(このwebサイトはワークショップでのみ閲覧することができます。)

ゲーム終了後、全プレイヤーは、専用サイトを見ながら、画像の点数をカウントします。点数はその場でサイトに記入することが可能で、自動的に計算されます。画像を撮影した人には"+", 撮影された人には"-"のポイントを与え、ポイントの加減によって、ゲームの勝者を決定します。

一回のゲームが終了するたびに、参加プレイヤー同士の話し合いによってルールを細かく変更していきます。たとえばグループ戦にするのか個人戦にするのかといった選択や、危険な行為をするプレイヤーがいた場合はペナルティを与えるルールを付け加えたり、素晴らしい画像を撮影した人にはボーナスを与えるルールを策定することもできます。

こうしたゲームとルール作りのディスカッションを1セットとして、ワークショップのなかで2~3回繰り返し行います。

## 遊んで気づく、新しいメディアとのつきあい方

このワークショップでは、新しい科学技術の進歩によって環境が目まぐるしく変化していく現代社会において、実際に行われているルール作りのプロセスを擬似的に体験することができます。

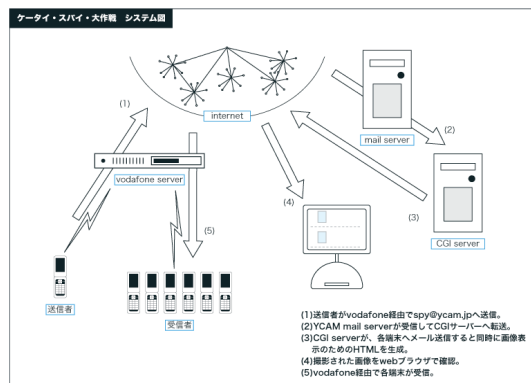
一度決めたルールがうまく効力をもたず、修正することが必要になったり、「ルール」という枠ではどうしても収まらない事柄を「マナー」として対応することもあります。こうした検討・策定の作業を繰り返すことによって、外から与えられるものと考えられがちなルールやマナーを、利用する側の声を反映させて変化させていくことの重要性を知ることができます。

さらにワークショップ冒頭と最後に新しいメディアの持つ影の部分について話をします。冒頭で話した盗撮やデジタル万引き、そして勝手に写真を撮られてネットに掲載されることへの不快感等を、楽しいゲームの後にはすっかり忘れてしまっていたことに、はっとする参加者も少なくありません。意図的ではなく、「忘却」してしまうことの恐ろしさ。メディア利用の楽しさとその影について、体験として知ることができるのです。

## 外部施設実施の実績

「ケータイ・スパイ・大作戦」は、メディア社会におけるルール作りの考え方について学ぶことができるワークショップとして、各地の施設やイベントに招かれて開催しています。

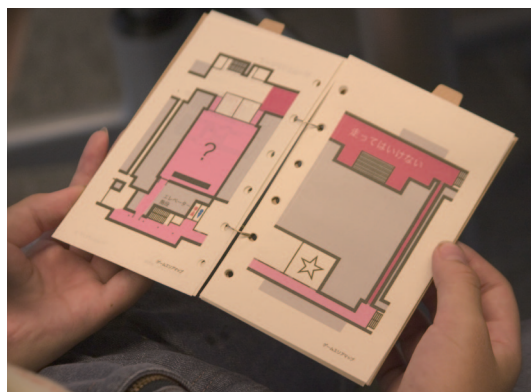
- 2005年10月 「教育へのヴィジョン」展  
ベネッセコーポレーション(岡山)
- 2006年5月 「モバイル映像ライフ」展 スキップシティ(埼玉)
- 2006年6月 多摩美術大学(東京)
- 2009年1月 メディアセブン(埼玉)



システム図



点数計算の様子



スパイブック

企画制作: 山口情報芸術センター  
 主催: 財団法人山口市文化振興財団  
 協力: 江渡浩一郎(独立行政法人 産業技術総合研究所)  
 システム開発: 山田興生, YCAM InterLab